

科目名	技術科学表現演習 I Technical Japanese Expression I			担当教員	相馬 岳		
学年	3年	学期	前期	履修条件	必修	単位数	1
分野	専門	授業形態	講義	科目番号	16133012	単位区分	履修単位
学習目標	1. 技術者に求められる論理的・客観的な表現力を講義と演習により身につける						
進め方	1. プリントを中心に講義を行い、演習問題を解くことで理解を深める						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	0. 全体ガイダンス (1)						
	1. グラフの書き方 (3)			・ 技術系のグラフの作成ができる			
	2. 文章作成の基本ルール (10)			・ 漢字とひらがなの基本的な使い分けができる			
	(1) 初級編			・ 使用する漢字を辞書で確認できる			
	・ 句読点, 同訓同音漢字						
(2) 中級編			・ 使用する語句を辞書や教科書等を用いて確認できる				
・ 接続詞, 常用漢字, カタカナ単語			(D-1)				
・ 専門用語, 副詞, 当て字							
前期中間試験							
試験答案の返却および解説 (1)							
3. 文章作成技術 (9)			・ 参考書等を利用して, 初歩的な技術文章を作成できる				
(1) 接続詞 (2) 文末表現							
(3) 短文と長文 (4) 図番の位置							
(5) 同一単語の近接障害							
4. 専門科目への応用 (4)			・ 参考書等を利用して, 初歩的な技術文章を作成できる				
(1) 機械系科目			(D-1)				
(2) 電気系科目							
前期末試験							
試験答案の返却および解説 (1)							
評価方法	・ 2回の定期試験と授業中に実施した演習問題を総合して, 学習到達目標を満たしているかを判定する.						
履修要件	特になし						
関連科目	創造機械電子 基礎実験実習ⅡⅢ (2, 3年) → 技術科学表現演習Ⅰ → 技術科学表現演習Ⅱ (4年) 機械電子工学実験Ⅰ (4年)						
教材	教科書: 塚本真也 「知的な科学・技術文章の徹底演習」 コロナ社 ISBN 978-4-339-07784-1						
備考							